

## 石川県卯辰山相撲場・石川県立武道館・兼六園弓道場の令和元年度管理状況

施設所管課	県民文化スポーツ部スポーツ振興課
施設管理者	石川県体育協会グループ
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
中期経営目標 (H29～R3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数については、少なくとも現在の水準を下回らないよう更なる利用促進に努めます。</li> <li>・利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは90%以上を目指し、施設の維持・管理は引き続き90%以上を維持します。</li> </ul>

### 1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

#### (1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p><b>【施設の利用受付・案内等の接遇向上】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用道場別の館内利用者記入表を用意し、すべての個人利用者に氏名・所属・利用時間の記入を依頼し、利用状況の把握に努めた</li> <li>・月例のミーティングで来館者への対応について確認を行った</li> <li>・来館者や退館者には挨拶を心がけるよう職員に周知した</li> <li>・自主事業として、武道教室（柔道、剣道、弓道、なぎなた）を実施し、9,881人の参加があった</li> </ul>
② 広報活動	<p><b>【施設の情報提供・広告・広報】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPを運営 (<a href="http://www.ishikawa-spc.jp/budokan/">http://www.ishikawa-spc.jp/budokan/</a>)</li> <li>・自主事業のPRとして、生涯学習情報誌「みまっ誌」に武道教室の実施案内を掲載</li> <li>・石川県民大学校に申請し、武道教室を専門講座として開設</li> <li>・武道教室のPRとして、募集ポスターを周辺店舗等に掲示</li> <li>・地元紙に依頼し、教室生大会の試合結果の掲載</li> <li>・新年、七夕等の飾り物を館内に展示し、日本の伝統文化を広報</li> <li>・武道関係者で、国際大会出場者や全国大会優勝者を横断幕等で広報・顕彰し武道の振興に役立てている</li> </ul> <p><b>【周辺地域・関係機関との連携・協同】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いしかわ総合スポーツセンターと連携し、トレーニング施設として利用者に紹介</li> <li>・駐車場利用における、NTT西日本-北陸、ハローワーク金沢、城北児童会館等との連携（行事開催時）</li> <li>・都道府県立武道館協議会、石川県公立武道館協議会と連携し、地域社会武道指導者研修会、地方青少年武道錬成大会等を実施し、指導者の育成や青少年の武道振興を図った</li> <li>・大学（金沢大学・大学院）と連携し、武道教室指導講師を招聘</li> </ul>

(2) 令和2年度における取組内容の見直し等

実施内容
武道館で活動する武道連盟との連携を強固にし、競技力向上プログラムを提案する。 全国規模の大会を誘致し、県民に感動を与える。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H27年度 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	R3年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	109,876人	104,858人	98,922人	82,306人	83.2%	74.9%	110,000人
(2) 貸館稼働率(%)					.0%	.0%	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	88.1	91.1	92.7	92.0	- .70%	3.90%	90.0
施設の維持管理(%)	91.4	95.8	95.2	97.0	1.80%	5.60%	90.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	空調工事による稼働日数の減	空調工事による稼働日数の減
貸館稼働率		

<利用者アンケート結果(平成31年4月~令和2年2月実施 有効回答数147件)>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	54.3	42.4	1.4	1.9
施設の維持管理(%)	59.5	33.7	6.2	0.6

### 3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	武道館・屋内相撲場 ・ 日常清掃 1回/日      ・ 定期清掃 1回/月 ・ 特別清掃 1回/年      ・ 硝子清掃 2回/年      ・ 構内清掃 随時 卯辰山相撲場 ・ 3月～11月 3回/月、12月～2月 1回/月（年30回） 兼六園弓道場 ・ 日常清掃 1回/日
(2) 設備保守点検	武道館 ・ 消防設備点検 9月・3月（外観・機能点検） ・ ボイラー清掃・点検・検査 9月（清掃点検・性能検査） ・ 電気工作物点検 毎月通常点検、6月定期点検 ・ 貯水槽清掃・点検・検査 9月法定検査（予防医学協会）、 3月貯水槽清掃点検 卯辰山相撲場 ・ 浄化槽維持管理・検査 4月～11月（月2回管理）、 12月～3月（月1回管理）、3月（11条検査）（浄化槽協会）
(3) 植栽維持管理	卯辰山相撲場 ・ 除草作業
(4) 警備	館内外巡視業務 ・ 人的警備（13：00～22：00） ・ 機械警備（22：00～翌8：00） 火災・盗難および損壊行為の予防、危険行為の防止、 駐車場の整理、不審者・不審物の処置 等
(5) 小規模修繕	武道館本館 消防用設備修繕、受付照明器具取替工事 屋内相撲場 俵入替、土俵整備 卯辰山相撲場 俵入替、除草作業 兼六園弓道場 アルミサッシ長引戸錠取替

### 4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・ 緊急連絡網の作成 ・ 防災訓練を行う（本館5/27、11/22 屋内相撲場 11/29） ・ AEDは武道館、屋内相撲場、兼六園弓道場の3カ所で設置されているが、全職員が対応できるよう徹底した ・ AEDのバッテリーや電極パッドを定期的に確認した
(2) 個人情報の管理状況	・ 職員向けに個人情報保護に関する研修を実施 ・ PCにセキュリティーソフトを入れている ・ シュレッダーを設置している

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
柔道場	3,424	0	
剣道場	5,636	0	
弓道場	16,019	0	
会議室	346	0	
屋内相撲場	1,793	0	
多目的室	28	0	
卯辰山相撲場	3	0	
兼六園弓道場	13,400	0	
合計	40,649	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
柔道場	1,675	137	・石川県体育施設管理規則第15条による
剣道場	1,855	46	
弓道場	3,615	200	
会議室	1,355	116	
屋内相撲場	583	18	
多目的室	61	4	
卯辰山相撲場	78	0	
兼六園弓道場	1,806	45	
合計	11,028	566	

## (3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	42,449	人件費	25,543
利用料収入	11,029	維持管理費	17,083
雑入	9	光熱水費	5,480
		修繕費	1,191
		租税公課	1,986
		内部管理費	4,227
合 計 ①	53,487	合 計 ②	55,510
収支差額 ①-②	-2,023		

## 6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和元年8月22日3件 9月15日7件 令和2年1月11日2件	冷水器設置等に関する要望	冷水器は直ちに修繕し使用できるようにした。 冷水器の増設については県へ要望をしている。
令和元年6月22日2件 11月30日2件	トイレ洋式化ベビーチェア設置に関する要望	令和元年度にトイレを洋式化。なお、設計上スペースがなく一箇所のみ設置となったが、一階南側女子トイレもベビーチェアを設置した。
令和元年8月2日3件	冷暖房設置に関する要望	令和元年度に設置

## 7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
	なし	

## 8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の意見をアンケートや直接聞き入れ、できるだけ反映できるよう柔軟な管理運営に心がけている</li> <li>・ 各武道に精通した講師を配置し専門性を高めている</li> </ul>
(2) 施設等の維持管理	C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場不足は慢性的であるが近隣施設と連携し、利用に不自由さを感じられないよう配慮している</li> <li>・ 安全に使用できるよう仕様書に基づき適切な施設管理等が行われている</li> </ul>
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等が十分になされている</li> <li>・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められており、安全対策が適切である</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県下武道の中核としての役割を担うとともに、幅広い年齢層を対象にした自主事業を実施し、武道の普及に努めている</li> </ul>

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--